

FUKU-FUKU



横山隆一記念まんが館
開館15周年記念

隆一 ちん 珍コレクション展

~珍品・迷品・お蔵出し!~



王選手ユニフォーム



「フクちゃん五千回を祝う会」
記念扇子



横浜物産「シウマイの崎陽軒」
醤油入れ



ダチョウの卵【馬場のぼる贈】



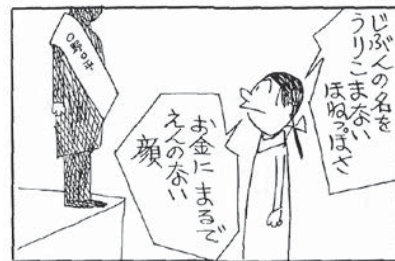
シヨンベン小僧のシヨンベンを
しませたハンカチ



「集める基準は、ウソじゃないもの。次にお金がかかっていないもの。そしてなにより、面白いもの」——この隆一の言葉通り、「隆一 珍コレクション」にはユニークな品々が揃っています。噂を聞きつけた友人や記者たちから様々な品が贈られたり、どんどんと発展していった珍コレクション。面白さに加え、人脈の広さも垣間見えることから、隆一の人柄が凝縮されている資料ともいえます。

開館15周年を記念して開催している「隆一 珍コレクション展」では、約750点に及ぶ珍コレクションを一挙公開しています。その内容があまりに多岐にわたるため、本展では大きく7つのコーナーで構成しました。「珍コレクションのはじまり」「歴史の証人」「コレクション」「隆一交友録」「著名人ゆかりの品々」「隆一と仇作科コレクション」「日本の石、世界の石」：さらに、カテコリに当てはまらないものは「珍品・迷品あれこれ」としてジャンル別に紹介。一見でもないように見える品の、隠されたエピソードに驚かされることもしばしば、中には、「珍品」と呼ぶのは違和感を覚えるほど、価値のある歴史的資料も含まれています。多彩な珍コレクション群、是非、宝探しのようにお楽しみください。

フクちゃん 横山隆一 (1967年)



期 間 ● 2017年4月29日(土)～8月27日(日)
場 所 ● 横山隆一記念まんが館企画展示室
時 間 ● 9:00～18:00
休館日 ● 月曜日
観覧料 ● 一般300円/
団体(20名以上)240円/
高校生以下無料
※本企画展をご覧の方は、常設展を200円で観覧できます(一般410円のところ)
主 催 ● 公益財団法人高知市文化振興事業団 横山隆一記念まんが館

関連イベント

ギャラリートーク

「隆一 珍コレクション展」担当学芸員が、横山隆一長男・横山隆雄さんと一緒に珍コレクションの裏話をお話します。

日 時 ● 7月22日(土)13:30～
場 所 ● まんが館企画展示室
参 加 料 ● 珍コレクション展観覧料が必要
参加方法 ● 直接会場にお越しください
ゲ ス ト ● 横山隆雄(横山隆一長男)

第13回
まんがの日
記念

4コマまんが大賞 作品募集中

行事案内
INFORMATION

横山隆一が4コマまんがの名手であったことや、ストーリーまんが全盛の時代に4コマまんがの良さを見直していこうという主旨のもと、故やなせたかしさんのご支援を頂き2005年に始まったこの賞も、今回で13回目となります。毎年たくさんの応募があり、今では全国有数のコンテストになっています。一般のフクちゃん大賞50万円のほか下記の通り豪華な賞金・賞品を準備し、審査は高知のまんが家、矢野徳さんとくさかり樹さんが務めます。

4コマという世界の中に、日常生活の中の発見や驚き、世間の話題、あるいは自分の中の空想の世界を収めてみませんか。皆さまのご応募を心からお待ちしています。

部 門	一般部門 (中学生以上)・ジュニア部門 (小学生以下) *プロ・アマ不問
応募規定	・白黒またはカラーの4コマまんが (生原稿) ・用紙:B4版(縦25.7cm×横36.4cm)の市販のケント紙、画用紙、まんが用原稿用紙 ・作品・縦32cm×横10cmの「縦4コマ」形式 ・自作の未発表作品に限る ・1人につき3点以内 ・コンピューターグラフィックスは不可 *詳細はまんが館ホームページをご覧ください。
締 切	9月5日 (火) 必着
発 表	10月下旬 まんが館ホームページ・館報「FUKU-FUKU」等で発表
表 彰 式	11月4日・5日の「まんさい-こうちまんがフェスティバル2017」内

賞金・記念品

賞 (点数)	一般部門	ジュニア部門
フクちゃん大賞 (1点)	賞状・賞金50万円	賞状・図書カード2万円
高知市長賞 (1点)	賞状・賞金10万円	賞状・図書カード1万円
やなせ兎賞 (1点)	賞状・賞金10万円	賞状・図書カード1万円
よさこい賞 (数点)	賞状・賞金各5万円	賞状・図書カード各5千円
学 校 賞 (数点)	-	賞状・トロフィー

申し込み・お問い合わせ先
〒780-8529 高知市九反田2-1
高知市文化プラザかるぼーと内 横山隆一記念まんが館
TEL:088-883-5029 FAX:088-883-5049
URL: <http://www.kfca.jp/mangan/>

新館長からご挨拶

横山隆一記念まんが館

館長 永野貴代美



今年4月1日付でまんが館長に就任しました永野貴代美です。以前2年間ほどまんが館に勤務しましたが、当時は庶務・総務系の仕事で、今回、一から勉強といったところですが、皆様のお力添えをいただきながら務めてまいりたいと思っております。

今年、横山隆一記念まんが館は2002年の開館から15周年を迎えました。この間、約85万人の方々にご来館いただき、高知が生んだ天才まんが家・横山隆一の作品や多岐にわたる趣味、人をひきつけてやまない人柄等に触れていただいたことと思います。引き続き、横山隆一を顕彰し、「まんが王国・土佐」の一員として、まんが文化全般にわたる事業を通して、まんがの楽しさや奥深さを伝えてまいりたいと思っております。

また、昨年からは高知港への大型豪華客船の寄港も目白押しで、今後は、文化施設としてのみならず、観光やレジャー施設として期待されることも大きく、時代の要請に応えるべく、新たな取り組みにも着手しています。その一弾というわけでもありませんが、昨年度に英語・中国語(簡・繁)・韓国語・タイ語のパンフレットを作成、さらに常設展示はスマートフォンやタブレットで展示解説が視聴できるようになりました。

「不易と流行」を心に刻み仕事に当たりたいと思っています。引き続き、皆様のご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

行事案内
INFORMATION

2017夏休み

まんが体験イベント めざせ!まんが職人



どんな作品ができるかな?

写真は昨年のイベントのものです

申し込み方法など、詳しくは横山隆一記念まんが館までお問い合わせください。

夏休みの大人気企画、まんが体験イベント「めざせ!まんが職人」を今年も開催します。大人気の「まんが風鈴をつくらう!」や「まんが万華鏡をつくらう!」、少しずつ内容を変えて開催している「まんが動物園をつくらう!」や「まんが水族館をつくらう!」に「まんがカメラをつくらう!」と「まんが石けんをつくらう!」を加えた6コース。

昨年大好評いただいた平日コースもご用意しました。自由に描くまんがの世界を楽しんでね!

開催日	イベント内容
7月29日(土)	まんがカメラをつくらう
7月30日(日)	まんが風鈴をつくらう
8月15日(火)	まんが動物園をつくらう
8月16日(水)	まんが水族館をつくらう
8月25日(金)	まんが石けんをつくらう
8月26日(土)	まんが万華鏡をつくらう

開催日	2017年 7月29日・30日 8月15日・16日 25日・26日
開催場所	まんが館まんがライブラリー2
時間	各日 10:30~12:00 13:30~15:00
対象	小学生
定員	各コース30名 (要事前申込)
参加費	500円 (材料費含む)

まんが・漫画

まんが展！2017

高知漫画集団・高知漫画グループ くじらの会合同作品展

開催日 ● 2017年3月18日(土)～4月9日(日)
場所 ● まんが館企画展示室

今回で15回目を迎えた高知漫画集団と高知漫画グループくじらの会による合同作品展。いつにも増して多種多様な作品群が展示室を彩りました。

「深海」をテーマにした合作ジオラマでは、海底をイメージした舞台上、水圧で形が変わったパンダや、おろし金の形をした魚など、ユニークな作品が所狭しと並びました。また、競作テーマ「シン・ご当地キャラグランプリ」では、グループ外からも27人が参加。豊かな発想力で多様なキャラクターが生まれました。さらに、自由作品コーナーでは、緑の魔法使いさんが子どもとのコラボレーション作品を発表するなど、新しい挑戦も。少しずつ発展していく本展に、「毎年楽しみにしている(70代女性)」という声も聞かれました。

関連イベントとして開催した2つのまんが体験イベント「まんがが石けんをつくろう！」(3月19日)講師：緑の魔法使い、「牛乳パックでおもしろカメラをつくろう！」(3月25日)講師：おかもとあつしは、共に今回初の試み。どちらも盛況で、親子で楽しむ姿が見られました。

恒例のチャリティー似顔絵コーナーも「写真でない面白さ。あたたかさがある(70代男性)」と好評で、中にはお目当ての作家さんの来場日を狙ってくる人も。集まった募金23,509円は、NPO法人高知こどもの図書館に寄付されました。



まんが体験イベントでは、牛乳パックを使った工作に挑戦



毎週土日には似顔絵コーナーを設置



会場入口で目をひいた合作ジオラマ「深海」

まんが館も外国語 対応しました！

外国人客を乗せたクルーズ客船の高知新港への立ち寄りが増えるなど、高知市内にも外国人観光客が目に見えて増えてきたことを受け、まんが館でもこれらの方に不便なく施設を利用していただき、横山隆一や日本のまんが・アニメの歴史について知ってもらえるよう、外国語のパンフレットを用意しました。英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、タイ語の5カ国版を県内の観光案内所等で配布してもらっています。

館内の案内板や説明グラフィックにも英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語を加え(一部タイ語あり)、館内移動をスムーズにし、「フクちゃんとおそぼつ！」コーナーのような、しかけのある展示も楽しんでもらえるようになりました。

また、「ポケット学芸員」という無料アプリを使い、スマートフォンやタブレットで横山隆一の常設展示の各コーナーで、解説を視聴できるようにしました。日本語、英語、中国語、韓国語、タイ語に対応。ご希望に応じて、タブレットの無料貸し出しもいたします。

「モノが語りかけてくる」のがだいご味の博物館・美術館の展示ですが、ちょっとした解説が加わることで、そのモノの背景がわかり、魅力をより深く味わうことができます。学芸員が解説しながら展示を見てもらう「ギャラリートーク」を体験すると観覧の面白さがまるで違います。いつもギャラリートーク付きとはいきませんので、少しでも見る方のお手伝いをできるようにしました。来館したらぜひ利用してみてください。



まんがと私



公益財団法人教育公務員弘済会 高知支部長
山岡 良仁

戦後のベビーブーム真っ盛り、この世に生を受けた。ネルの着物を着て、鼻水をたらしていた少年が、進駐軍の軍艦を訪れてカルチャーショックを受ける、そんな時代です。小学生の頃には近所の悪がきどもが集まって、ビー玉やパン(めんこ)やバイ(ベーコン)を路地で楽しんでいました。そこには、自転車の荷台に紙芝居のセットや、鉛細工やわらびもちなどのお菓子が入った引き出しを乗せた紙芝居屋がよく来ました。「黄金ハット」が大活躍する紙芝居は、続きは次のお楽しみ。いったいどうなることでしょうか？と、いつも良い所で拍子木が入っておしまいになりました。それをリョウセン(サツマイモ水飽)を真っ白くするまで割り箸で練りながら見たことでした。

まんがといえば、貸本屋が家の近所にあり、よく借りに行きました。「少年ブック」や「少年画報」を読むのも楽しみでした。「週刊少年マガジン」の「巨人の星」あしたのジョー」なども懐かしく思い出されます。また、中学生になるころ我が家にもやっと白黒テレビが入り、金曜日のプロレスと隔週で放送されたディズニールンドシリーズの中で放映された登場人物たちをわくわくしながら見ていました。

手塚治虫の「ジャングル大帝」「火の鳥」「ユニコーン」そして「ブッダ」の作品からも影響を受けました。必死で見たテレビアニメは、松本零士の「宇宙戦艦ヤマト」や「銀河鉄道999」、梶原一騎と川崎のぼるの「巨人の星」でした。

今でもまんがは大好きで、昼休みの喫茶店で熟読しています。「ビッグコミックオリジナル」で釣りバカ日誌「風の大地」「深夜食堂」が大のお気に入りです。「ビッグコミック」の「総務部総務課山口六平太」が終わったのは残念です。

行事報告 REPORT

春のMEGAマン研開催!

毎年、春と秋に行われる「こままんが王国」の企画のひとつ、MEGAマン研が4月8日・9日の2日にわたって開催されました。マン研OB・OGがまんがの書き方から部誌・同人誌の作り方までアドバイスしてくれるこのイベントは、これからまんがを描いてみたい人やもっと上手になりたい人、ちょっと悩んでいる人の強い味方。好きな時間に来て、好きな時間に帰れる自由参加制で、アドバイスのもらえるとあって、時間一杯かけて熱心に原稿に書き込む人やスタッフのアドバイスに熱心に聞き入る姿、好きなまんがについて話し込む姿があちこちで見受けられました。

次のMEGAマン研は10月に開催予定です。これからまんがを描いてみたい方、上手く描けずに悩んでいる方は是非一度ご参加ください!



会場内は熱気ムンムン!

行事報告 REPORT

こままんさい開催!

春のまんがイベント「こままんが王国」土佐くまざわのおきやく「こままんさい」が、3月11日・12日にはりまや橋商店街で開催されました。

春とはいえまだ寒い風が吹く中、おなじみまんが体験イベントやお楽しみ抽選会などを実施。同日にかかる「こままんさい」は、た全国漫画家大会議や、土佐のおきやくとともに商店街を盛り上げました。



今年のお楽しみ抽選会の賞品は、実行委員たちが選りすぐったアニメやまんがグッズ、昨年ゆゆるのキャラクタラップに輝いたしんじょう君や高知城歴史博物館のマスコットキャラクターやまびよんらご当地キャラクターの缶バッジをご用意。「全種類あつめたい」と何度もチャレンジする強者も出ました。

11日は高知港に大型観光客船が入港。海外からのお客様も多くご来場いただき、スタッフは慣れない英会話に四苦八苦しながらも、新しい出会いを楽しんだようです。

行事報告 REPORT

「花見の宴」開催

鎌倉の横山邸にあつた八重桜を接ぎ木して育てた「フクちゃん桜」を囲んで交流するまんが館恒例の「花見の宴」が、4月7日午後6時30分より、かるぽーと1階のレストランで開催されました。

13回目となる今回は県内まんが家をはじめ、文化・経済・行政関係者約70人が集まりました。

肝心の八重桜はまだ蕾でしたが、今年ばかりるぽーと北広場のソメイヨシノの満開の時期と重なり、東京からご参加いただいた横山隆一長男・隆雄さんご家族にも心から楽しんでいただけたようです。また、参加者同士の名刺交換や写真撮影も盛んにおこなわれ、年に一度の「花見の宴」は大いに盛り上がりました。



トピックス TOPICS

フクちゃん三世桜、ふたたび鎌倉へ

2003年、鎌倉の旧横山隆一郎の桜を接ぎ木し、フクちゃん二世桜が、かるぽーと、牧野植物園、星ヶ岡アートヴィレッジ、高知追手前高等学校等、市内数ヶ所に植えられました。そのフクちゃん二世桜はすくすくと育ち、かるぽーとでは毎年4月に横山家の方々をお招きして「花見の宴」を開催。まんが家や隆一ファン、文化関係者などが一堂に集い、まんが談義に花を咲かせています。

「その本木がもう老木となり、根元にサルノコシカケが生え、弱ってきました。そこで鎌倉の庭にもフクちゃん桜をとこのことになり、星ヶ岡アートヴィレッジの平岡望さんに相談。星ヶ岡のフクちゃん桜で苗を作ってください、先日鎌倉の庭に苗を3本植えることができました。本木にとつては孫になりますね」という嬉しいニュースが隆一4女宮坂泰子さんより飛び込んできました。

10年後、20年後には、高知と鎌倉で3世代のフクちゃん桜の競演が見られることでしょう。



館のご案内

開館時間 9:00~18:00
休館日 毎週月曜日(祝日・振替休日の場合は開館) 年末年始(12月28日~1月4日)
常設展示観覧料
 一般410円
 団体(20名以上)320円・65歳以上200円・高校生以下無料
 身体障害者手帳(1、2級)、療育手帳及び精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方とその介護者(1名)は200円
お問い合わせ先
 〒780-8529 高知市九反田2-1
 高知市文化プラザかるぽーと内
 横山隆一記念まんが館
 TEL:088-883-5029
 FAX:088-883-5049
 URL:http://www.kfca.jp/mangakan/
 E-mail:mangakan@kfca.jp



横山隆一記念まんが館へは、高知市文化プラザかるぽーと3階の入口よりご入場ください。

新着図書(2017年5月)

- 『脱走ペンギンを追いかけて』 コマツシヤ 『先生と彼氏』1~3巻(完) めぐみけい
 - 『純愛の城』 井上恵美子
 - 『鼻紙写楽』 一ノ関圭
 - 『浦沢直樹「描いて描いて描きまくる」 浦沢直樹「TYPE-MOON学園 ちびちゅき!」 1~4巻 華々つぼみ
 - 『サヨとコウの出發』 窪之内英策
 - 『ターリンは71歳』 西原理恵子
 - 『一刀両断伝 珍刀譚変剣記』 黒鉄ヒロシ
 - 『特別のEGOIST』1・2巻 橋みちはる
 - 『シドニアの騎士』1~14巻 弐瓶勉
 - 『花嫁の宝石』 浜口奈津子
 - 『ワイルド7R』1巻 望月三起也
 - 『ゴールデンカムイ』1~10巻 野田サトル
 - 『パルセル』イランの少女マルジ 1巻 マルジャン・サトル
- その他、各シリーズ続巻など色々入っています。



◆「隆一 珍コレクション展」は、15年前の開館当初からずっと「いつか開催したい」と温めていた企画でした。700点以上の珍品を一齐に展示したらさぞ壮観に違いない、と夢膨らませていましたが、いざ取りかかると、その数の多さ故に展示ケースが足りず、「並べきれない!」と悩むことに。高知市立自由民権記念館の協力のおかげで何とか解決し、充実した展示を実現することができました。スペースの都合ですべてに解説を付けることはできませんでしたが、隆一さんの手書きのキャプションから、想像力を膨らませて楽しんでもらえたら嬉しいです。(七)